

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）



年長・年中クラスだよ

2024年1月30日(火)

文責 吉留 亜季

雪が降ったよ～水が氷に！？雨が雪に？？～

先日、子どもたちも待ちに待った雪が降りました！出勤してきた私に、門の前から笑顔で雪を投げってくる子どもたち。その笑顔に楽しさが伝わってきました。

早速私も靴を置くと、朝の会も係活動もせずにそのままみんなと広場へ直行！一面の雪景色に走り出し、寝転がったり、投げたり食べたりと全身で雪を楽しんでいましたよ。

鹿児島ではなかなか雪を経験することが少なく子どもたちにとっては貴重な体験となります。大人にとっても雪は特別でわくわくしてするほどなので、子どもたちにとってはなおのことだと思います。冬ならではの自然と触れ合い、その感触やキラキラした景色、味など感動と一緒に子どもたちの心に刻まれていけるよう一緒に全身で楽しんでいきたいと思っています。



畑の野菜がすいとんに変身！

～とっても美味しくできました～

26日のクッキングでは、みんなですいとんを作りました。前日に畑の野菜を収穫して準備を進める子どもたち。先月行われたマラソン大会の時にみんなで食べたこともあり、子どもたちも「お団子入ってたよね」「僕おかわりしたよ」など期待を膨らませている様子でした。

クッキングの手順や作業もよく理解して切り進めるのも早くなっ



ています。年中児はニンジンやしいたけ、小松菜を上手に切ってくれ、年長児は大根、ごぼう、鶏肉を切ることに・・・大根はスムーズに切り進め、次はゴボウとなると「硬いね・・・」「手が疲れた～」と言いながら素材ごとの違いを実感していましたよ。最後の鶏肉は苦戦する子どもも多く、「切りにくい！！」と頑張っていました。みんなで力を合わせてたくさん食材を切ったのですが、毎日の給食では給食の先生が2人でこんな風に作ってくれているんだねと改めて話をしてみんなで感謝しました。

みんなで作ったすいとんは美味しくて体もすっかり温まりました。クッキングでの体験が子どもたちの“美味しい”につながっていったらと思います。



☆ 2月4日は涅槃会こども会です！

・今週末の日曜日は涅槃会こども会です。子どもたちが出来るようになったことを、舞台上で保護者の方々に披露できたらと思います。

先日案内を配布しましたが、未満児クラスと以上児クラスで時間を区切って行う予定です。以上児クラスは、9時40分までにお越し下さい。

子どもたちはいつもと違う環境に緊張してしまい、思うように発表できないかもしれません。今できることを見ていただけたらと思いますので、どうぞ温かい目でご覧いただければ幸いです。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 **黒木 美紀** **解決責任者** 園長 **假屋 由美子**

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482 - 2927) 横峯 友理子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)